

なすかしの森 活動プログラム集

2024年3月改訂

	番号	活動名	活動期間	所要時間	研修指導員依頼 ^{※1}	指導料
登山	①	茶臼岳登山	5～10月	3～5時間	○	10,000円 ^{※2}
トレック・ハイク	②	なすかしの森トレッキング	5～11月	3～4時間	○	5,000円～ ^{※2,3}
	③	あぶくま川源流探検	5～11月	3時間	○	5,000円～ ^{※2,3}
	④	パノラマハイキング	5～11月	1～2時間	○	5,000円～ ^{※2,3}
	⑤	ナイトハイキング	5～11月	1時間		
雪中活動	⑥	スノーシューハイキング	1・2月	2～3時間	○	5,000円～ ^{※2,3}
	⑦	そり・スノーチューブ	1・2月	2～3時間		
	⑧	雪遊び	1・2月	1～2時間		
炊事活動	⑨	野外炊事	5～10月	3～4時間		
創作活動	⑩	白河だるまの絵付け	通年	1～2時間		
	⑪	焼き板	5～10月	2～3時間		
レクリエーション活動	⑫	オリエンテーリング	5～11月	2～3時間		
	⑬	なすかしの森ココドコ	5～11月	1～2時間		
	⑭	自然の家ココドコ	通年	1～2時間		
	⑮	なすかし探偵団	通年	2～3時間		
	⑯	キャンプファイヤー	通年	1～2時間		
	⑰	キャンドルファイヤー	通年	1～2時間		
	⑱	ニュースポーツ	通年	1～3時間		
文化活動	⑲	熊撃ちの話	通年	1時間	◎	5,000円
	⑳	那須どうぶつ王国	通年	2～5時間		

※1 ○は指導依頼が可能。◎は指導依頼が必須。

※2 指導員1人あたりの料金です。

※3 半日（午前もしくは午後のみ）の場合は5,000円、
1日（正午をまたぐ）の場合は10,000円



① 茶臼岳登山

概要	那須連山の中央に位置する活火山。今もなお白い噴煙を吹きあげています。ロープウェイで8合目まで上がれ、眼下に広がる大パノラマを見ることができます。さらに山頂までは歩道も整備されているので、気楽に登山を楽しむことができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上を図ることができます。 ・チャレンジ精神や忍耐力を養うことができます。 ・課題解決に向けて仲間との協調性や自主性を育むことができます。 			
条件	対象	小学5年生～	人数	制限はないが、40名につき1人の引率者が必要
	時期	5月～10月	実施の判断	雨天や強風時は中止
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	
	<input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> 熊鈴		<input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 時計 <input type="checkbox"/> 非常時用簡易トイレ <input type="checkbox"/> 非常用水、非常食	
				個人（準備物）
				<input type="checkbox"/> リュック（ザック） <input type="checkbox"/> 防寒具 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 雨具（上下セパレート）
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・代表責任者…登山実施の判断をし、研修指導員との事前打合せを行う。 ・グループ責任者…健康状態の把握を行う。（学校利用では担任） ・救急係…救急セットの携帯と応急処置を行う。 ・本部係…自然の家又は登山口で途中下山者の対応や緊急車両要員として待機する。 			
研修指導員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼団体より利用の1週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。 ・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。 ・登山開始、山頂到着（又は下山開始）、下山完了の連絡を行う。 ・登山経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。 ・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出を行う。 ・登山開始、山頂到着（又は下山開始）、下山完了の連絡を受ける。 			
活動の流れ (5時間) (9km) ※ロープウェイ使用時 (3時間) (1.6km)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。 ・実地踏査をして、ルート、所要時間、危険箇所、疲労度等を確認してください。 ・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスで峠の茶屋駐車場に到着します。 ・トイレを済ませます。 ・安全面について説明します。 ・活動を開始します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴の汚れを落とします。 ・貸出物品を返却します。（事務室） 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・山開きは、例年5月8日です。（5月上旬頃は、残雪があるので注意） ・一般登山者も多く、特に紅葉シーズンは駐車場が満車になることがあります。 ・ロープウェイで山頂駅まで登ると、約50分で山頂に到着します。 <p>【ロープウェイ TEL (0287-76-2449)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修指導員を依頼し、ロープウェイ使用の場合、運賃は団体側で負担となります。 ・自然の家から峠の茶屋（登山口）までは車（バス）で60分程度です。 			



② なすかしの森トレッキング

概要	清流の冷涼な流れを感じながら自然を満喫できるハイキングコースです。小学5年生理科の学習「流れる水のはたらき」に関連付けて、侵食・運搬・堆積などの水の作用や、上流の川の様子を観察する体験学習をすることができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上を図ることができます。 ・恵まれた自然の中で、動植物の観察などを行うことで、自然を愛する心情を養います。 ・流れる水のはたらきについて、観察学習をすることができます。 			
条件	対象	小学5年生～	人数	制限はないが、40名につき1人の引率者が必要
	時期	5月～11月	実施の判断	雨天や強風時は中止
貸出物品・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）	
	<input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> 熊鈴	<input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 時計 <input type="checkbox"/> 非常用水、非常食	<input type="checkbox"/> リュック（ザック） <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 雨具（上下セパレート） <input type="checkbox"/> 軍手	
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察…参加者の健康状態を把握する。 ・安全対策…活動の前後で点呼を行う。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 ・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。 			
研修指導員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼団体より利用の1週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。 ・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。 ・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。 ・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出を行う。 			
活動の流れ (3～4時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。 ・実地踏査をして、ルート、所要時間、危険箇所、疲労度等を確認してください。 ・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレを済ませて集合します。 ・安全面について説明します。 ・活動を開始します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴の汚れを落とします。 ・貸出物品を返却します。(事務室) 			
安全管理留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・コースが濡れていたり、浮石があったりしますので転倒に注意して歩いてください。 ・大雨の後など地盤が緩み、落石などの可能性もあります。 ・途中で車道を渡ります。車の往来に気を付けて渡ってください。 ・水分補給を徹底し、熱中症対策に心がけてください。 			



③ あぶくま川源流探検

概要	自然の家の裏手から阿武隈川源流に下るハイキングコースです。野鳥の鳴き声や溪流の音を耳にし、思う存分自然を感じることができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上を図ることができます。 ・恵まれた自然の中で動植物の観察などを行うことで、自然を愛する心情を養います。 ・天然記念物である剣桂（けんかつら）について学ぶことができます。 			
条件	対象	小学3年生～	人数	制限はないが、40名につき1人の引率者が必要
	時期	5月～11月	実施の判断	雨天や強風時は中止
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	
	<input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> 熊鈴		<input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 時計 <input type="checkbox"/> 非常用水、非常食	
				個人（準備物）
				<input type="checkbox"/> リュック（ザック） <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 雨具（上下セパレート） <input type="checkbox"/> 軍手
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察…参加者の健康状態を把握する。 ・安全対策…活動の前後で点呼を行う。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 ・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。 			
研修指導員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼団体より利用の1週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。 ・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。 ・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。 ・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出を行う。 			
活動の流れ (3時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。 ・実地踏査をして、ルート、危険箇所、疲労度等を確認してください。 ・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレを済ませて集合します。 ・安全面について説明します。 ・活動を開始します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴の汚れを落とします。 ・貸出物品を返却します。(事務室) 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・道路に出るまでは、赤色のテープが目印となっています。 ・途中には県道を横断する場所もあり、車に気を付けてください。 ・水分補給を徹底し、熱中症対策に心がけてください。 ・剣桂神社近くに駐車場とトイレがあります。 			

④ パノラマハイキング

概要	なすかしの森のハイキングコースでの最高地点に位置するパノラマ展望所に向かうハイキングです。コースは終始森林の中であり、多少の斜面はあるものの歩きやすいコースとなっています。秋は紅葉が見られ、夏には多くの動植物を見ることができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上を図ることができます。 ・恵まれた自然の中で、動植物の観察などを行うことで、自然を愛する心情を養います。 ・仲間と楽しく歩くことで、友情を育みます。 			
条件	対象	幼児～	人数	制限はないが、40名につき1人の引率者が必要
	時期	5月～11月		実施の判断
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）	
	<input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> 熊鈴	<input type="checkbox"/> 救急セット	<input type="checkbox"/> リュック（ザック） <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 雨具（上下セパレート）	
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察…参加者の健康状態を把握する。 ・安全対策…活動の前後で点呼を行う。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 ・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。 			
研修指導員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼団体より利用の1週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。 ・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。 ・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。 ・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出を行う。 			
活動の流れ (1～2時間) (約2.2km)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。 ・実地踏査をして、ルート、危険箇所、疲労度等の確認してください。 ・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレを済ませて集合します。 ・安全面について説明します。 ・ハイキングを開始します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・靴の汚れを落とします。 ・貸出物品を返却します。(事務室) 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・コースが分からなくなったら、斜面を下るようにしてください。必ず車道に突き当たります。車道に出たら左に行くことで、正面入り口に到着します。 ・水分補給を徹底し、熱中症対策を心がけてください。 			

⑤ ナイトハイキング

概要	自然の家周辺の静寂な夜の自然に触れながら、夜の神秘さを感じ取ったり、暗闇のもたらし恐怖・不安を仲間と共に行動したりすることによって連帯感を養うことができます。 『営火場A方面』『かたらいの丘方面』『営火場C方面』の3つのコースがあります。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上を図ることができます。 ・仲間と楽しく歩くことで、友情を育みます。 ・五感を研ぎ澄ますことで、視覚以外の情報から自然を感じることができます。 			
条件	対象	小学生～	人数	制限はないが、40名につき1人の引率者が必要
	時期	5月～11月	実施の判断	雨天や強風時は中止
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）	
	<input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> 地図 <input type="checkbox"/> 熊鈴 <input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 救急セット		
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・健康観察…参加者の健康状態を把握する。 ・安全対策…活動の前後で点呼を行う。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 ・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出を行う。 			
活動の流れ (1時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実地踏査をして、ルート、危険箇所、疲労度等を確認してください。 ・ 団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トイレを済ませて集合します。 ・ 安全面について説明します。 ・ ハイキングを開始します。 ・ 目的地では、懐中電灯を消して暗闇を味わいます。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 靴の汚れを落とします。 ・ 貸出物品を返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 暗闇を歩くので懐中電灯を必ず使用して下さい。 ・ 実施前後、実施中に数回、点呼を行い、人数の確認をしてください。 			



⑥ スノーシューハイキング

概要	スノーシューを装着して積雪のフィールドをハイキングします。森の中で動物の足跡をたどるなど、自然観察を兼ねたハイキングを楽しむことができます。『であいの小径コース』『わくわく広場コース』の2つのコースがあります。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・体力の向上を図ることができます。 ・冬ならではの自然に触れ合うことができます。 			
条件	対象	小学生以上	人数	制限はないが、40名につき1人の引率者が必要
	時期	1・2月（積雪状況によっては3月も可能）	実施の判断	雨天や強風時は中止 積雪不足の場合も不可
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> トランシーバー <input type="checkbox"/> スノーシュー <input type="checkbox"/> ストック		<input type="checkbox"/> 救急セット	<input type="checkbox"/> スキーウェア <input type="checkbox"/> グローブ <input type="checkbox"/> ゴーグル <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 防水防寒靴
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ピロティで説明を受けてスノーシューを受け取り、活動場所に移動させる。 ・活動の前後に点呼を行う。 ・活動終了後にスノーシューを戻し、終了したことを事務室へ報告する。 ・学習指導…参加者の実態に即した指導と支援を行う。 			
研修指導員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼団体より利用の1週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。 ・活動当日、実施の可否について団体と相談をする。 ・スノーシューの着脱について指導をする。 ・経路の案内、危険箇所の注意喚起を行う。また、自然観察の説明を行う。 ・活動終了後、事務室にて活動報告書を作成し、提出する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出と説明を行う。 ・セーフティートークを行う。 			
活動の流れ (2～3時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修指導員を派遣する場合は、「研修指導員派遣依頼書」を提出してください。 ・実地踏査をして、コース（であいの小径コース、わくわく広場コース）、所要時間、危険箇所、疲労度等を確認してください。 ・団体引率者間での役割分担や参加者への事前指導の徹底をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スノーシューの装着方法と返却方法を確認します。 ・歩き方と活動中の安全管理上の注意事項を確認します。 ・活動を開始します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スノーシューの雪を落とします。 ・スノーシューを専用のフックに戻します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・スノーシューは体重別に合ったサイズを選んでください。 ・歩行中にスノーシューの留め金が外れないように調整し、しっかりと固定してください。 ・単独ではなく、必ずグループ単位で行動してください。 ・実施前後に点呼を行い、人数の確認をしてください。 			

⑦そり・スノーチューブ

概要	そりを使って、積雪の斜面を滑降して遊びます。自然の中の斜面なので、リフトなどはないため、そりを担いで登ることになります。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の楽しさや雪の特性を感じることができます。 ・体力の向上を図ることができます。 			
条件	対象	幼児～	人数	～200名
	時期	1・2月（積雪状況によ っては3月も可能）	実施の判断	雨天や強風時は中止 積雪不足の場合も不可
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）		個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> そり <input type="checkbox"/> チューブそり	<input type="checkbox"/> 救急セット		<input type="checkbox"/> スキーウェア <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 手袋 <input type="checkbox"/> ゴーグル <input type="checkbox"/> 防水防寒靴
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の家の職員からピロティで説明を受けてそりを受け取り、活動場所に移動させる。 ・代表責任者による試走を行う。 ・活動終了後にそりを戻し、終了したことを事務室へ報告する。 			
自然の家職員の 役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出を行う。 ・活動場所まで案内し、安全に関する指導を行う。 			
活動の流れ (2～3時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積雪状況を確認します。 ・個人装備・団体備品の準備をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そりをピロティから持っていきます。(2人で1台) ・安全面や滑り方について説明します。 ・活動を開始します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そりや体についた雪を落とします。 ・そりをピロティへ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・雪が少ないところや表土が露出しているところは危険なので避けて滑りましょう。 ・滑降する場所と登る場所を明確に分け、一方通行を徹底しましょう。 ・横に倒れる転び方が出来るようになると、より安全に滑ることができます。 ・足をそりの中に入れることにより、安全に滑ることができます。 ・止まる時には、足を出してかかとでブレーキをかけます。 			



⑧雪遊び

概要	スノースコップ、もしくは、シャベルを使って、個人やグループで、雪像（雪だるまなど）やかまくらづくりをすることができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・表現のアイディアや作り方の工夫などの創造力を育みます。 ・ルールを守って安全に活動できる力を育みます。 ・グループで行うことにより、課題解決に向けて仲間との協調性や自主性を育みます。 			
条件	対象	幼児～	人数	制限なし
	時期	1・2月（積雪状況によっては3月も可能）	実施の判断	雨天や強風時は中止
貸出物品 ・準備物	自然の家		団体	個人
	<input type="checkbox"/> スノースコップ <input type="checkbox"/> シャベル		<input type="checkbox"/> 救急セット	<input type="checkbox"/> スキーウェア <input type="checkbox"/> グローブ <input type="checkbox"/> ゴーグル <input type="checkbox"/> 帽子 <input type="checkbox"/> 防水防寒靴
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の家の職員からピロティで説明を受けて貸出物品を受け取り、活動場所に移動させる。 ・活動終了後に貸出物品を戻し、終了したことを事務室へ報告する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸出を行う。 ・活動場所まで案内し、安全に関する指導を行う。 			
活動の流れ (1～2時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積雪状況を確認します。 ・活動場所や、使用する道具を確認します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画を立てます。 ・作る場所と大きさを決めます。 ・作り始めます。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループや個人ごとに、どのような作品を作ったか発表し合います。 ・雪像やかまくら、雪合戦の雪玉は、活動後（その日のうちに）必ず崩して、穴も埋め戻します。 ・スノースコップは雪をよく落としてからピロティへ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・防寒着や手袋（グローブ）などを装着し、十分に防寒対策をしてください。 ・かまくら内には、つぶれたときの脱出用にスノースコップやシャベルを必ず置いてください。 ・雪像やかまくらは気温が高くなると雪が溶けて崩れやすくなるため、雨や氷点下にならない日は十分気をつけて活動してください。 			



⑨ 野外炊事

概要	仲間と協力しながら、カレー、焼きそばを森の中の野外炊事場で作ります。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> グループで役割分担をしながら取り組むことで、協調性や計画性を養う。 食材を無駄にすることのないように活動を行うことで、食べ物への感謝を意識させる。 			
条件	対象	小学生～	人数	8～280名
	時期	5月～10月 (夜の実施は夏休み期間中のみ)	実施の判断	荒天時は場所を変更する 場合がある
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	
	<input type="checkbox"/> 食器セット (皿10、スプーン10、まな板2、しゃもじ・お玉・フライ返し各1) <input type="checkbox"/> フォーク、包丁、箸、鍋、釜、ボウル、ザル、なた、火ばさみ、十能他		<input type="checkbox"/> 食器用中性洗剤 <input type="checkbox"/> クレンザー <input type="checkbox"/> スポンジ <input type="checkbox"/> 布巾 <input type="checkbox"/> 台拭き <input type="checkbox"/> 金たわし <input type="checkbox"/> マッチ、ライター <input type="checkbox"/> 野外炊事用薪（売店で購入） <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> ゴミ袋（売店で購入可）	
個人（準備物）			<input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 長袖・長ズボン <input type="checkbox"/> 帽子	
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> 健康観察…参加者の健康状態を把握する。 安全対策…火、刃物を取り扱う場面に適切な人数で指導に当たる。 事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> 物品の貸出を行う。 活動場所で、活動の説明や安全に関する指導を行う。 貸出物品の片付け前に点検を行う。 			
活動の流れ (3～4時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> 団体内で「計画」→「準備」→「調理」→「食事」→「片付け」までの流れを共有し、活動を始めます。 売店に声をかけ、乾燥室手前右奥から食材を受け取ります。 使用するテーブルナンバーを確認します。 団体指導者立ち合いのもと、野外炊飯用具庫から鍋、釜、食器セット、調理器具、ボウル、ザルを取り出す。包丁は指定された番号のものを使用します。 薪小屋から薪を取り出します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食器や調理器具の数を確認してから食器を洗います。 調理を開始します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用した食器や調理器具を洗い、かまどの火を落としてから残炭を片付けます。 内線で事務室へ連絡し、職員立ち合いの食器点検後に食器や調理器具を返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> 使用後のかまどには、直接水を掛けないでください。温度差で破損する場合があります。 事故防止のため、包丁やなたを使う際には十分注意してください。 残飯や活動中に出了たゴミは分別してゴミ置き場へ持って行ってください。 ゴミ袋は西郷村指定のものを使用してください。売店でのご購入も可能です。 残った薪については薪小屋へ返却し、残炭は完全燃焼をしてください。 夜の実施は15時までに開始し、19時30分までに点検・片付け完了となります。当日完了できない場合、次の日の8時30分に立ち合いで片付けを行っていただきます。 			

⑩ 白河だるまの絵付け

概要	福島県の伝統工芸品である白河だるまの絵付けをすることができます。伝統的なデザインの赤だるまと独創性を育む白だるまの2種類から選んで制作することができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性、積極性を育みます。 ・創造性や独創性を豊かにします。 ・日本の伝統工芸について学ぶことができます。 			
条件	対象	幼児～	人数	制限なし
	時期	通年	実施の判断	—
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	
	<input type="checkbox"/> 墨汁、筆 <input type="checkbox"/> ペン類 <input type="checkbox"/> 作成手順書 <input type="checkbox"/> だるま（赤もしくは白）【有料】		<input type="checkbox"/> 新聞紙（1人2枚） <input type="checkbox"/> ぞうきん（筆使用の場合）	
個人（準備物）	<input type="checkbox"/> 汚れても良い服装			
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・全体指導…時間管理や全体の状況把握を行い、必要な指示をする。 ・事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・貸出物品を事前に教材室前のテーブル上に準備する。 ・教材室前に置かれた貸出物品を教材室に片付ける。 			
活動の流れ (1～2時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個数を確認し、「食事・教材等注文書」にて注文します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教材室前のテーブルからだるまを受取り、その他の貸出物品を借用します。 ・指定された研修室で会場の準備をします。 ・作成手順や由来などを説明後、作成します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修室の清掃と現状復帰をします。 ・貸出物品を教材室前へ返却します。 ・食堂売店にだるまの使用個数を伝えます。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・荒天時の代替プログラムとして計画できます。キャンセル料はかかりません。 ・床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮してください。 ・各自準備した新聞紙を2枚重ねて敷いてから活動してください。 ・使用した筆や墨汁皿は流しできれいに洗い、水気を拭きとってください。 			



⑪ 焼き板

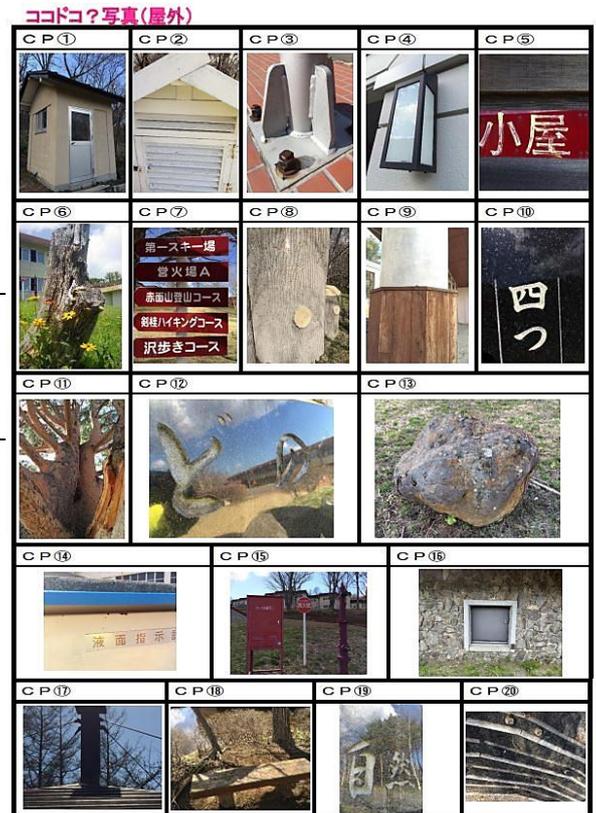
概要	杉の板材（250 mm×150 mm×13 mm）を焼き上げ作品を作ることができます。完成した作品にヒートンと紐をつければ、お部屋の入口などにかけることもできます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性、積極性を育みます。 ・創造性や独創性を豊かにします。 ・火を使った活動を取り入れる事ができます。 			
条件	対象	幼児～	人数	制限なし
	時期	5月～10月	実施の判断	—
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）	
	<input type="checkbox"/> 焼き板セット【有料】 <input type="checkbox"/> 薪【有料】 <input type="checkbox"/> たわし <input type="checkbox"/> かまど、半割りドラム缶 <input type="checkbox"/> 火ばさみ、スコップ、ほうき	<input type="checkbox"/> マッチ、ライター <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> ポスターカラーなど絵付け用の道具	<input type="checkbox"/> 汚れても良い服装 <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 磨き用の布・雑巾	
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・準備…事務所に声をかけ、必要物品の受け取りやかまどの配置等の準備を行う。 ・全体指導…時間管理や全体の状況把握を行い、必要な指示をする。 ・安全管理…火の取り扱いに十分注意して適切な人員配置で指導に当たる。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・かまど配置等の準備の支援を行う。 ・活動の手順説明や安全に関する指導を行う。 ・活動終了後の片付けの確認を行う。 			
活動の流れ (2～3時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見本やキットの確認と作成手順を熟知します。 ・個数、薪の数を確認し、「食事・教材等注文書」にて注文します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売店で焼き板セットを受け取ります。 ・かまど、半割りドラム缶、作業台等を準備します。 ・職員が安全面について説明します。 ・机が汚れないように新聞紙を敷きます。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作成した焼き板は、乾燥室で乾燥させます。 ・残炭の処理と現状復帰をします。 ・借用物品等を事務室へ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・荒天時の代替プログラムとして計画できます。キャンセル料はかかりません。 ・床、机などを傷つけたり、汚したりしないように配慮してください。 ・壁掛けに限定することなく、鍋敷きやコースターなど子供の発想を活かした活動になるよう配慮してください。 ・薪1セットで10～20枚焼くことができます。 ・用具使用後点検を行い、返却をお願いします。 ・火を扱うので、火傷など怪我の予防に努めてください。 			

⑫ オリエンテーリング

概要	地図を参考に屋外に設置してあるチェックポイントを制限時間内にできる限り多く回ります。ポストを見つけたらポストに書いてあるアルファベットを解答用紙に記入します。制限時間内に回ったポストに配分された点数から制限時間を遅れた場合の点数（1分遅れるごとに-5点）を引いた総合点数により競います。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に親しむことができます。 ・グループで話し合いをしながら活動するため、協調性を育んだり仲間づくりに活用したりすることができます。 			
条件	対象	小学生～	人数	制限なし
	時期	5月～11月	実施の判断	雨天や強風時は中止
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> 熊鈴 <input type="checkbox"/> 地図（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答用紙（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> バインダー		<input type="checkbox"/> 時計	<input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 雨具（上下セパレート） <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 長袖、長ズボン
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。 ・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。 ・巡視係…コースを巡回し、安全確保と事故防止に努める。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸し出しを行う。 ・活動前に安全管理の説明を代表者に行う。 			
活動の流れ (2～3時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天候による実施の判断を行います。 ・事務室で貸出物品を受け取ります。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の点呼と健康状態の確認をします。 ・グループに地図、熊鈴を配布します。 ・オリエンテーリングの流れ、ルール、安全指導を全体に伝えます。 ・活動を行います。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の点呼と健康状態の確認をします。 ・貸出物品を事務室へ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・山の中では、走らないで下さい。グループで一緒に行動して下さい。 ・道が分からなくなった場合は、来た道を引き返して下さい。 ・ポイント 36・39・55・61 については指導者を配置して下さい。 ・森の中の活動時は、木を折るなど樹木を傷付けないようにご指導ください。 			
		ポスト例		

⑬ なすかしの森ココドコ

概要	問題用紙に示される写真の場所を自然の家の屋外で探します。見つけたら地図上でその場所を確認し、解答用紙に記入します。見つけた場所の数に応じて点数を獲得でき、グループごとに獲得した点数で競います。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合いをしながら活動を行うため、グループ内でのコミュニケーションを促進することができます。 ・集団意思決定の練習をすることによって、協調性を養うことができます。 			
条件	対象	小学生～	人数	制限なし
	時期	5月～11月	実施の判断	雨天や強風時は中止
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）	
	<input type="checkbox"/> 熊鈴 <input type="checkbox"/> 問題用紙（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答マップ（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答用紙（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> バインダー	<input type="checkbox"/> 時計	<input type="checkbox"/> 筆記用具	
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。 ・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。 ・巡視係…コースを巡回し、安全確保と事故防止に努める。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸し出しを行う。 ・活動前に安全管理の説明を代表者に行う。 			
活動の流れ (1～2時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天候による実施の判断を行います。 ・事務室で貸出物品を受け取ります。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルール、注意事項を全体に伝えます。 ・活動を行います。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の点呼と健康状態の確認をします。 ・貸出物品を事務室へ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・発着地点は、かんぼラジオ体操広場、ピロティ等です。 ・グループで行動して下さい。 			



似ているものたくさんあるので、よく観察して、背景も照らし合わせてみましょう！

⑭ 自然の家ココドコ

概要	問題用紙に示される写真の場所を自然の家の屋内で探します。見つけたら地図上でその場所を確認し、解答用紙に記入します。見つけた場所の数に応じて点数を獲得でき、グループごとに獲得した点数で競います。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合いをしながら活動を行うため、グループ内でのコミュニケーションを促進することができます。 ・集団意思決定の練習をすることによって、協調性を養うことができます。 			
条件	対象	小学生～	人数	制限なし
	時期	通年	実施の判断	なし
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）	個人（準備物）	
	<input type="checkbox"/> 問題用紙（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 館内地図（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答用紙（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> バインダー	<input type="checkbox"/> 時計	<input type="checkbox"/> 筆記用具	
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。 ・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。 ・巡視係…館内を巡回し、安全確保と事故防止に努める。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸し出しを行う。 ・活動前に安全管理の説明を代表者に行う。 			
活動の流れ (1～2時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務室で貸出物品を受け取ります。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルール、注意事項を全体に伝えます。 ・活動を行います。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の点呼と健康状態の確認をします。 ・貸出物品を事務室へ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・発着地点はプレイホール・各研修室等です。 ・館内地図にある立ち入り禁止場所には入らないで下さい。 ・廊下は走らないで下さい。 ・グループで行動して下さい。 ・社会科の学習「地図帳の読み方」としても活用できます。 ・避難訓練を兼ねた非常口等の確認や館内の動線の確認にも有効です。 			



⑮ なすかし探偵団

概要	館内に隠されたチェックカードを探し、謎を解く活動です。『新人探偵』『探偵』『名探偵』の3つのレベルの解答用紙を選ぶことができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合いをしながら活動を行うため、グループ内でのコミュニケーションを促進することができます。 ・集団意思決定の練習をすることによって、協調性を養うことができます。 			
条件	対象	小学生～	人数	制限なし
	時期	通年	実施の判断	なし
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）		団体（準備物）	個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> 問題用紙（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> マップ（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答用紙（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> 解答（グループ数+1部） <input type="checkbox"/> バインダー		<input type="checkbox"/> 時計	<input type="checkbox"/> 筆記用具
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・代表責任者…発着地点で、全体の総括、指揮、連絡にあたる。 ・発着係…発着地点で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。 ・巡視係…館内を巡回し、安全確保と事故防止に努める。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の貸し出しを行う。 ・活動前に安全管理の説明を代表者に行う。 			
活動の流れ (2～3時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務室で貸出物品を受け取ります。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルール、注意事項を全体に伝えます。 ・活動を行います。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の点呼と健康状態の確認をします。 ・貸出物品を事務室へ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・発着地点は、プレイホール・各研修等です。 ・マップのオレンジ色のエリア以外には、チェックカードはありません。 ・廊下は走らないで下さい。 ・グループで行動して下さい。 			



⑩ キャンプファイヤー

概要	暗闇を照らす炎の神秘的な灯の中で、火を迎え・送るセレモニー、スタンプとレクリエーションを通して、仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宿泊体験活動に向けての意気込みを固めることができます。(初夜に実施) ・ 宿泊体験活動を振り返り、自分や仲間の良さを考えることができます。(最終夜に実施) ・ 協調性を養ったり、自身の成長のきっかけにしたりすることができます。 			
条件	対象	幼児～ (対象に合わせて実施)	人数	A 営火場 (～60名程度) B 営火場 (～100名程度) C 営火場 (～150名程度) プレイホール (～400名)
	時期	通年(積雪時は原則プレイホールと営火場Bのみ)	実施の判断	雨天や強風時は中止 プレイホールでは全天候可能
貸出物品 ・ 準備物	自然の家 (貸出物品)	団体 (準備物)	個人 (準備物)	
	<input type="checkbox"/> アンプ・マイク <input type="checkbox"/> 片付けセット	<input type="checkbox"/> 薪 (売店購入可能) <input type="checkbox"/> トーチ (売店購入可能) <input type="checkbox"/> 新聞紙、チャッカマン		
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康観察…参加者の健康状態を把握する。 ・ 安全対策…火の取扱い、後片付けに注意を喚起する。 ・ 事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動前に、安全管理の説明を代表者に行う。 			
活動の流れ (1～2時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプファイヤーの準備や片付けについて事務室で確認をします。 ・ 物品準備、薪組み、トーチ、消火用バケツなどを準備します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 準備してきたシナリオに沿って実施します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 完全消火と後片付けをします。(片付けのマニュアルに沿って、確実にいきます。) ・ 貸出物品を事務室へ返却します。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下の4か所で実施が可能です。 営火場A(少し坂道を上る。星空がきれい。)、営火場B(林の中。電源が取れる。)、営火場C(本館に近い。)、プレイホール(天候に左右されない。活動時間1時間。) ・ 火の扱いには十分に注意してください。風で火の粉が飛ぶことがあります。 ・ 必ず、消火用のバケツの準備をしてください。 ・ 入退場時は暗闇になるので、足元などに気を付けて歩いてください。 ・ 当日中に完全に消火してください。 ・ 消火の際は、営火台には直接水をかけないでください。(破損の恐れあり) ・ 残炭の処理は、完全燃焼をし、水の入ったバケツに残炭を入れ、消火栓近くの残炭入れ(銀のケース)に流し入れます。 ・ 残った薪はゴミ置き場に返却してください。 			

⑰ キャンドルファイヤー

概要	暗闇を照らすろうそくの神秘的な灯の中で、火を迎え・送るセレモニー、スタuntsとレクリエーションを通して、仲間意識を深め、感動と思い出を刻む活動です。				
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 始めの夜に行うことで、宿泊体験活動に向けての意気込みを固めることができます。 ・ 最後の夜に行うことで、宿泊体験活動を振り返り、自分や仲間の良さを考えることができます。 ・ グループの出し物を行うことで、協調性を養ったり、火と自分自身を見つめることで、自身の成長のきっかけにしたりすることもできます。 				
条件	対象	幼児～ (対象に合わせて実施)	人数	プレイホール(～400名) エコルーム2(～125名) わんぱくルーム(～80名) キビタルーム(～60名) 学習室2(～30人)	
	時期	通年		実施の判断	—
貸出物品 ・ 準備物	自然の家(貸出物品)		団体(準備物)		個人(準備物)
	<input type="checkbox"/> アンプ・マイク <input type="checkbox"/> 燭台(30～40本用) <input type="checkbox"/> だるまの手持ち燭台		<input type="checkbox"/> ろうそく(購入可能) <input type="checkbox"/> チャッカマン		
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全指導…火の取り扱い、後片付けの注意を喚起する。 ・ 清掃指導…床に落ちたろうそくを取る。 ・ 事故発生時の対処…けがや事故が発生した場合は、直ちに事務室へ連絡する。 				
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物品の貸し出しを行う。 ・ 活動前に、安全管理の説明を代表者に行う。 				
活動の流れ (1～2時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ キャンドルファイヤーの準備や片付けについて事務室で確認をします。 ・ 研修室に燭台を運びます。 ・ 物品準備、消火用バケツなどを準備します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 準備してきたシナリオに沿って実施します。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 完全消火と後片付けをします。 ・ 貸出物品を事務室へ返却します。 				
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 火の扱いには十分に注意してください。 ・ 必ず、消火用のバケツを準備してください。 ・ 燭台の下には必ずブルーシートを敷いてください。 				



⑱ ニュースポーツ

概要	ニュースポーツとは、競技性よりも楽しむことに重点を置いた「いつでも」「誰でも」気軽に楽しめるスポーツです。なすかしでは、『タグラグビー』『ラダーゲッター』『キンボール』の3種類を行うことができます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい運動遊びを体験して、運動に興味を持つことができます。 ・運動能力を高め、体力向上につながります。 			
条件	対象	小学生～	人数	制限なし
	時期	通年	実施の判断	—
貸出物品 ・準備物	自然の家（貸出物品）	団体（準備物）		個人（準備物）
	<input type="checkbox"/> タグラグビーセット <input type="checkbox"/> ラダーゲッターセット <input type="checkbox"/> キンボールセット	<input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> ビブス(タグラグビー) <input type="checkbox"/> 得点表(ラダーゲッター) <input type="checkbox"/> ビブス(キンボール)		<input type="checkbox"/> 紅白帽(タグラグビー) <input type="checkbox"/> 筆記用具 (ラダーゲッター)
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・事前のルール確認、チーム決め。 ・時間と安全の管理。 ・終了後の清掃と事務室への連絡。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・プレイホール倉庫の開閉と物品の貸し出しを行う。 			
活動の流れ (1～3時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツのルールを確認します。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニュースポーツのルールと注意事項を全体に伝えます。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出物品をプレイホール倉庫に返却します。 			
安全管理 留意事項	<p>(タグラグビー)</p> <p>通常のラグビーと比べ身体接触する機会は少ないですが、全くないわけではありません。身体接触でのケガを防止するために、ルールを守るように指導を行ってください。</p> <p>(ラダーゲッター)</p> <p>怪我防止のため、誤った投げ方をしないことや周囲の確認をすることをご指導ください。</p> <p>(キンボール)</p> <p>キンボールは温めてから膨らませるため、使用する際は事前にお知らせください。</p> <p>起こりうる怪我としては、擦り傷、突き指、打撲、捻挫、爪の破損が考えられますので、救急セットをお持ち込みください。</p>			



⑬ 熊撃ちの話

概要	那須甲子地域で活躍されている猟師から、実際に熊撃ち体験などの狩猟についてのお話や、熊の生態や山の四季についてのお話を聞くことができます。猟銃などの狩猟のための道具や、本物の熊の毛皮なども実際に見たり、触ったりすることもできます。			
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・熊の生態や、山の魅力について知ることができます。 ・猟師というプロの話を聞くことで、生き方を学ぶことができます。 ・自然や動物との共生について考えることができます。 			
条件	対象	小学生～	人数	制限なし
	時期	通年 (原則夜のプログラム)		実施の判断
貸出物品 ・準備物	自然の家 (貸出物品)	団体 (準備物)		個人 (準備物)
	<input type="checkbox"/> ホワイトボード	<input type="checkbox"/> 研修指導員派遣依頼書 <input type="checkbox"/> 講師料 5,000円 (他料金と一緒に清算)		<input type="checkbox"/> メモ帳、筆記用具
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・講師との打合せ、当日準備のお手伝い。 ・着席、あいさつ、感想発表。 			
研修指導員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼団体より利用の1週間前までに電話を受け、活動内容について打ち合わせを行う。 ・活動当日、活動場所の準備を行う。 ・活動終了後、活動場所の片づけと事務室にて活動報告書を作成し、提出する。 			
自然の家職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・職員は指導を行いません。 			
活動の流れ (1時間)	<p>【準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「研修指導員派遣依頼書」を提出します。 ・実施可能が決定したら、講師へ電話連絡をします。 ・活動部屋の確認をします。 <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10分ほど前に事務室で講師と合流します。 ・熊の毛皮などの荷物を持っていきます。(児童3名程度) ・挨拶をして、話を聞きます。 ・質疑応答後、活動終了です。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師とともに、事務室へ荷物を持っていきます。(児童3名程度) ・シーツ等洗濯料とともに、講師料の請求を受けます。 			
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・専任講師は1名なので、希望に応えられない場合があります。 ・原則、雨天時のみ実施は不可能です。 ・原則、夜のプログラムとなっているので、昼間の希望はできません。 ・猟銃や、熊の毛皮など大きなものがあるので、怪我や破損に注意してください。 			



⑳那須どうぶつ王国 見学・事前学習付プラン

概要	那須どうぶつ王国で動物について学ぶプランです。事前学習は『動物の赤ちゃん』『食べて学べるSDGs』で昼食の有無を含めた4種類から選びます。小学校高学年理科や生物多様性に関する学習内容をより深められるプランとなっています。		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に動物を観察することで、観察眼を養うことができます。 ・学校で学習した内容が実生活で活かせるよう考えを深めることができます。 ・いのちの尊さについて学び、人や動物に対する愛情を育むことができます。 		
条件	対象	小学4～6年生 【小学校団体のみ利用可】	人数 制限なし
	時期	通年	実施の判断 雨天決行
準備物	那須どうぶつ王国	団体	
	<input type="checkbox"/> ワークシート	<input type="checkbox"/> 入国料1名600円（ワークシート） <input type="checkbox"/> 入国料1名800円（事前学習・ワークシート） <input type="checkbox"/> 入国料1名1,500円（カレー代・ワークシート） <input type="checkbox"/> 入国料1名1,700円（カレー代・事前学習・ワークシート） <input type="checkbox"/> 引率者1名920円（カレー代）※引率者入国無料	個人 <input type="checkbox"/> 筆記用具
引率者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習内容を1つ選択し、那須甲子HP掲載の申込書を王国にFAXもしくはメールにて申し込みを行う。 ・王国職員と打ち合わせを行う。 ・着席、あいさつ、感想発表を行う（事前学習利用の場合）。 <p>＜事前学習内容＞</p> <p>①「どうぶつの赤ちゃん」：小学5年理科の「動物の誕生」を踏まえ、動物ごとの赤ちゃんの生まれ方・育て方について解説します。本物の動物の赤ちゃんの重さのぬいぐるみを持ってもらい、いのちの尊さについて考えてもらいます。</p> <p>②「食べて学べるSDGs」：絶滅危惧種のツシマヤマネコの生態を知り、ツシマヤマネコ米を食べることで保全に参加します。SDGsの目標である「海の豊かさを守ろう」、「陸の豊かさを守ろう」について、学ぶことができます。</p>		
王国職員の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の案内をする。 ・事前授業と質疑応答をする。 		
活動の流れ (2～5時間)	<p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・王国到着後は案内に従って移動し、職員の方から30分程度の事前学習を受けます。 ・事前学習の後、団体引率者の指示に従って園内を回ります。 ・昼食は指定の場所でとります。 <p>【実施後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて質疑応答の時間を取り、活動終了です。 		
安全管理 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・活動可能時間は王国の営業時間に準じます。平日は10:00～16:30が基本ですが、期間によって変動がありますので詳細はHPを確認するか団体担当までお問い合わせください。 ・王国内のルールに従って活動をしてください。 ・王国までの移動手段を利用団体様側で確保してください。 ・屋内の休憩所が必要な場合は事前にお知らせください。 		

